

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【環境政策課】</p> <p>環境政策推進費</p>	<p>38,324</p> <p>39,769</p> <p>(62,947)</p> <p>諸 5,255</p> <p>33,069</p> <p>— 34,514</p>	<p>持続可能な社会づくりを推進するため、総合的な取り組みを実施する。</p> <p>1,600</p> <p>1 環境総合計画の推進 2,640</p> <p>滋賀県環境基本条例に基づき平成16年3月に策定された環境総合計画について、その後の環境、社会、経済等の状況変化等を踏まえて改定を行う。</p> <p>2,017</p> <p>2 持続可能な社会づくり構想推進事業 2,483</p> <p>「持続可能な滋賀社会ビジョン」の目標である低炭素社会の実現に向け、市町と協働して地域モデルを構築することにより、県全体での持続可能な地域づくりを促進する。</p> <p>3 世界湖沼連携事業 3,617</p> <p>中国武漢市で開催予定の第13回世界湖沼会議において、琵琶湖での取り組み成果を発信するとともに、世界の湖沼関係者等との交流を図る。</p>
<p>新エネルギー導入戦略推進費</p>	<p>22,852</p> <p>23,952</p> <p>(45,502)</p> <p>22,852</p> <p>23,952</p>	<p>「しが新エネルギー導入戦略プラン」の着実な推進を目指して、重点的な取り組みを進める。</p> <p>1 太陽光発電設置促進滋賀モデル推進事業 20,752</p> <p>太陽光発電設備の設置に伴う家庭での省エネ活動の促進を図るため、電気事業者と余剰電力を売電する契約を締結した個人に対し、その余剰電力量に対して一定額を助成する。</p> <p>2,100</p> <p>2 バイオディーゼル燃料利用推進事業 3,200</p> <p>バイオ燃料利用を促進するため、民間路線バスでの実証的な利用に対して支援を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
地球温暖化対策推進費	29,221 35,944 (29,812)	滋賀県地球温暖化対策推進計画に基づき、総合的な取り組みを実施する。
財	669 619	<p>9,930</p> <p>1 地球温暖化対策推進事業 11,543</p> <p>6,200</p> <p>(1) 滋賀県地球温暖化防止活動推進センター事業 7,000</p> <p>滋賀県地球温暖化防止活動推進センターとして指定している(財)淡海環境保全財団に対し、温暖化対策普及啓発事業等を委託する。</p> <p>1,800</p> <p>(2) 温室効果ガス排出量実態調査 1,890</p> <p>地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、県内における温室効果ガス総排出量を算定する。</p> <p>3,200</p> <p>2 「みるエコおうみ」プログラム推進事業 4,480</p> <p>家庭部門での温室効果ガス排出量削減を図るため、企業との協働による家庭向けのCO<sub>2</sub>削減プログラムの普及を図る。企業等との協働による家庭向けのCO<sub>2</sub>削減プログラム「みるエコおうみ」の普及拡大に取り組む。</p> <p>1,000</p>
	28,552 35,325	<p>新 3 滋賀エコ・エコノミープロジェクト推進事業 1,033</p> <p>事業者等が排出する温室効果ガスを、自然エネルギーや森林整備など低炭素化に寄与する事業への資金提供によって相殺する仕組みとして、経済界と協働で創設する「しが炭素基金」に対し、CO<sub>2</sub>排出事業者である滋賀県として排出相殺のための資金を拠出する。</p> <p>県独自のカーボンオフセットの仕組みづくりのため、経済界と協働で創設する「しが炭素基金」に対し、資金を拠出する。</p> <p>3,175</p> <p>新 4 (仮称) 滋賀県地球温暖化対策推進条例策定事業 4,370</p> <p>本県の地球温暖化対策の一層の推進を図るため、新たな条例の策定に向けた検討を行う。</p> <p>2,000</p> <p>新 5 環境配慮型企業活動支援事業 4,000</p> <p>中小企業等のCO<sub>2</sub>排出削減を促すための仕組みづくりに向けて、モデル事業所を公募しコンサルタント派遣などの支援を行うとともに、成功事例を情報発信することにより取り組みの拡大を図る。</p> <p>CO<sub>2</sub>排出削減に意欲的な事業所に対して、削減計画の策定や実践に指導・助言を行う専門家を派遣し、取組を支援するとともに、その成功事例を情報発信し、削減取組の普及を図る。</p> <p>3,500</p> <p>新 6 低炭素社会実現ロードマップ作成事業 4,068</p> <p>2030年の温室効果ガス排出量の、1990年比50%削減を目指す持続可能な滋賀社会ビジョンの実現に向けた、大きな方向性を示すロードマップを作成する。</p> <p>「持続可能な滋賀社会ビジョン」で掲げた2030年の温室効果ガス排出量の50%削減の目標を達成し、持続可能な社会を実現していくための道筋を示す「ロードマップ」を作成する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
環境学習推進費	10,808 <del>40,873</del> (13,198)  財 619  10,189 <del>40,254</del>	「滋賀県環境学習の推進に関する条例」ならびに「滋賀県環境学習推進計画」に基づき、体系的・総合的な環境学習を推進する。  10,053 1 環境学習支援事業 40,448 環境学習支援センターを運営し、情報の提供、地域で環境学習や環境保全活動に取り組む指導者の育成、団体のネットワークづくりなどの支援を行う。  2 次世代育成環境学習推進事業 755 幼児自然体験型環境学習プログラムの普及を図るとともに、県内のこどもエコクラブの交流会を開催するなどこどもエコクラブの活性化と設置拡大を図る。
試験研究費 (琵琶湖環境科学研究センター)	101,744 <del>426,489</del> (88,816)  財 1,802  寄 3,000 83,000 繰 0  諸 12,799 1,143 <del>408,888</del>	第2期センター中期計画(平成20年度から平成22年度)に基づき、琵琶湖をはじめ滋賀の環境を取り巻く課題の解決に向け、行政・社会ニーズを反映した試験研究を推進する。  49,513 1 試験研究の推進 54,484 水・大気環境等の監視、継続的なモニタリングを実施するとともに、持続可能な滋賀モデルの構築、湖岸生態系の保全・修復・管理、面源負荷の削減、琵琶湖の低酸素化の実態把握等について総合的に試験研究を推進する。
調査・資料収集事業費(琵琶湖博物館)	107,578 <del>407,934</del> (105,817)  使 30,688  諸 4,350 72,540 <del>72,896</del>	琵琶湖博物館中長期基本計画に基づき幅広いテーマで研究、調査に取り組むとともに、その成果の発信、博物館資料としての活用、水族資料の管理等を行う。  30,914 1 研究調査の実施 30,914 琵琶湖の生成や琵琶湖と人々の関わりに関する研究、展示に関する研究等を実施する。また、琵琶湖地域の自然、歴史、暮らしの研究・調査を総合的に推進する。
展示事業費(琵琶湖博物館)	86,695 <del>94,682</del> (96,525) 82,508 使 90,495  財 1,187  諸 3,000	調査研究の成果や地域に根ざした身近な話題を材料とし、人と自然の関わり等について展示を行う。  13,144 1 企画展の開催 14,034 企画展示「(仮)骨の博物館」を開催する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【水政課】</p> <p>琵琶湖総合保全対策費</p>	<p>3,000 ( 6,570)</p> <p>— 3,000</p>	<p>琵琶湖の総合保全の着実な推進に必要な調査・検討等を行い、琵琶湖・淀川流域圏の再生に向けた取り組みを行う。</p> <p>1 琵琶湖淀川流域圏再生推進事業 3,000 「琵琶湖淀川流域圏再生構想」の具体化に向け、琵琶湖・淀川流域の実情に即した統合的流域管理のあり方とその実行を可能とする仕組みを検討するとともに、さまざまな機会を通じて国をはじめ関係者に提案する。</p>
<p>【琵琶湖再生課】</p> <p>琵琶湖総合保全対策費</p>	<p>109,820 <del>430,000</del> (128,146) 47,863 国 56,250</p> <p>50,251 繰 49,500</p> <p>11,706 — 24,250</p>	<p>琵琶湖の総合保全の推進に必要な調査・事業を実施するとともに、琵琶湖再生の方向性等についての検討を進める。</p> <p>1 琵琶湖総合保全対策費 95,560</p> <p>(1) 湖沼水質保全計画（流出水対策等）推進事業 3,679 赤野井湾流域において水質調査等を実施するとともに、計画の進行管理のためのフォローアップ会議を開催する。</p> <p>(2) 内湖再生検討事業 90,000 「早崎内湖再生計画(案)」をもとに実施計画を策定するための測量および基本設計等を実施する。</p> <p>2 琵琶湖総合保全流域活動促進支援事業 830 県内各流域での住民等による琵琶湖総合保全活動を支援・促進する。</p> <p>3 琵琶湖の総合保全に向けての総合的・学際的な調査検討 28,079 29,393 琵琶湖再生に向けての各種調査等を実施するとともに、學術委員会を開催し、その方向性等について検討する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
環境管理対策費	<p>13,006 (13,887)</p> <p>－ 13,006</p>	<p>環境基本法や環境基本条例等に基づき、健全で質の高い環境の確保を目指す。</p> <p>1 工場・事業場の環境汚染防止対策事業 7,007</p> <p>工場・事業場が自らの環境汚染防止対策を点検し、改善する取り組みを支援するため、環境汚染防止専門技術員が工場や事業場に立入り、環境汚染防止対策について技術的支援を行う。</p>
琵琶湖レジャー対策費	<p>27,410 29,744 (31,355)</p> <p>寄 350</p> <p>繰 24,000 0</p> <p>諸 58</p> <p>－ 3,060 29,303</p>	<p>レジャー利用の適正化に関する条例に基づき、琵琶湖での適正なレジャー利用を推進し、環境負荷の低減を図る。</p> <p>1 琵琶湖レジャー対策費 27,410</p> <p>29,744</p> <p>13,007</p> <p>(1) プレジャーボートの航行規制 14,737</p> <p>航行規制水域の指導監視と取り締りを湖岸、湖上から行う。</p> <p>(2) 環境対策型エンジンへの転換 1,134</p> <p>従来型2サイクルエンジン艇の転換啓発と取締り等を行う。</p> <p>11,188</p> <p>(3) 外来魚のリリース禁止 44,709</p> <p>ボックス、いけすでの回収を行うとともに、県内や下流府県の小中学生に外来魚駆除釣りの普及啓発を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【循環社会推進課】</p> <p>循環型社会形成推進費</p>	<p>66,261</p> <p><del>89,873</del></p> <p>(89,920)</p> <p>財 946</p> <p>繰 24,944</p> <p>— 40,371</p> <p><del>63,983</del></p>	<p>廃棄物の発生を抑制するとともに、発生した廃棄物については再利用するなど、廃棄物を資源として活用するための施策を推進する。</p> <p>65,890</p> <p>1 産業3R推進事業 89,502</p> <p>(1) リサイクル製品認定事業 1,536 リサイクル製品認定制度や認定された製品の普及促進を図る。</p> <p>(2) 産業廃棄物減量化技術研究開発事業 9,052 排出事業者等が行う産業廃棄物の発生抑制や資源化の研究開発等を支援する。</p> <p>(3) 民間事業者循環資源活用施設整備支援事業 12,552 民間事業者が行う産業廃棄物の資源化等の施設整備を支援する。</p> <p>(4) 廃棄物の資源化仲人事業 2,750 ウェブサイトによる廃棄物の減量化や再生利用等に関する情報交換の場「リサイクルネットしが」を運営し、事業者によるゼロエミッションを推進する。</p>
<p>廃棄物処理施設整備促進事業費</p>	<p>21,919</p> <p><del>22,044</del></p> <p>( 33,550)</p> <p>国 950</p> <p>— 20,969</p> <p><del>21,064</del></p>	<p>県一般廃棄物処理広域化計画に基づき、市町・一部事務組合が設置する廃棄物処理施設の広域化を促進するとともに、リサイクルの推進や廃棄物の適正処理を行う施設の整備を支援することにより、生活環境の保全を図る。</p> <p>1 廃棄物処理施設整備事業促進市町交付金 10,724 市町等が行うごみ処理施設、リサイクルセンター、ストックヤード等の整備を支援する。</p> <p>2 し尿処理施設NP除去高次処理施設維持管理費補助金 9,000 し尿処理施設での窒素、りん除去の高次処理に要する維持管理経費を支援する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説 明
散在性ごみ対策事業費	26,224 <del>26,239</del> (30,705)  26,224 - <del>26,239</del>	滋賀県ごみの散乱防止に関する条例の趣旨徹底を図るとともに市町や関係機関と連携した散在性ごみ対策を実施する。  <div style="text-align: right;">4,985</div> 1 淡海エコフオスター事業 <span style="float: right;">5,000</span> 道路、河川、湖岸等の公共的場所で美化清掃活動を行うボランティア団体に活動経費を支援する。
生活排水対策事業費	61,459 <del>62,402</del> (76,468)  国 50  61,409 - <del>62,052</del>	生活排水に係る対策として、浄化槽の設置および適正な維持管理を推進する。  <div style="text-align: right;">18,655</div> 1 生活排水対策推進事業 <span style="float: right;">49,298</span>  (1) 浄化槽適正管理推進事業 <span style="float: right;">1,500</span> 浄化槽管理者への啓発、浄化槽台帳の整備、市町担当者講習会の開催、法定検査精度管理委員会の開催等を行う。  (2) 効率化検査精度確保補助金貸付金 <span style="float: right;">4,500</span> 法定検査の効率化検査方式導入にあたり、信頼性確保のために実施するクロスチェックや2次検査に必要な経費を補助支援する。  2 浄化槽設置整備等事業費補助金 <span style="float: right;">42,580</span> 市町が実施する合併処理浄化槽の設置推進事業を支援する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
産業廃棄物対策事業費	262,119 1,131,542 (184,523)  28,767 使 29,840  繰 1,080  0 起 924,800  232,272 - 175,822	<p>産業廃棄物の適正処理を推進するため、処理業者や排出事業者に対する監督、指導等を行う。また、アール・ディエンジニアリング社産業廃棄物最終処分場問題の解決のための取り組みを実施する。</p> <p>1 産業廃棄物適正処理対策事業 33,001            産業廃棄物の処理状況を把握し、産業廃棄物処理業者への適正処理に関する指導・啓発等を行う。</p> <p>(1) PCB廃棄物対策基金補助事業 21,000            独立行政法人環境再生保全機構が造成するPCB廃棄物処理基金への支援を通じて、県内におけるPCBの適正処理を推進する。</p> <p>2 産業廃棄物処理施設等監視指導事業 5,201            産業廃棄物処理施設に立入調査し、分析調査を行うことにより、産業廃棄物の適正な処理を指導する。</p> <p>(1) ダイオキシン類分析調査事業 4,689            産業廃棄物処理施設から排出される排ガスおよび放流水中のダイオキシン類濃度を把握する。</p> <p>3 最終処分場特別対策事業 1,079,622            アール・ディエンジニアリング社産業廃棄物最終処分場からの生活環境保全上の支障除去に着手する。引き続き事業者等の責任を追及する。</p> <p>(1) 最終処分場支障除去対策工 1,052,450            特定支障除去等事業（焼却炉撤去、遮水壁、仮置廃棄物処理処分、法面勾配修正）および対策工調査を実施する。            支障除去等緊急対策事業（焼却炉撤去、覆土、仮置廃棄物適正管理、西市道側法面処理、下水道接続）および対策工調査を実施する。</p> <p>(2) 処分場安全監視委託事業 5,250            支障除去対策事業における安全性を監視し、周辺環境保全を図るため、監視委員会の設置および運営をNPOに委託する。</p> <p>(2)            (3) 事業者等責任追及 4,222            対策事業の実施に必要な財源を求償するなど、違法な処分等に関与した者の責任を追及し、必要な調査や廃棄物処理法に基づく措置を講じる。</p> <p>(3) 8,300            (4) 処分場施設管理 8,700            既設の水処理施設について代執行開始とともに維持管理を行う。</p> <p>(4) 15,000            (5) 最終処分場周辺環境影響調査事業（モニタリング） 9,000</p>



単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
環境事業公社等事業 促進費	2,155,535 <del>2,155,526</del> (1,422,440)  繰 64,000  諸 563,106  起 296,500 <del>281,600</del>  1,231,929 - <del>1,246,820</del>	財団法人滋賀県環境事業公社が設置する公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場（クリーンセンター滋賀）の円滑な運営を図る。  1 周辺地域振興事業 78,679  2 搬入道路建設事業 296,500  3 滋賀県環境事業公社運営資金貸付金 563,000  4 滋賀県環境事業公社出えん金 1,211,004 クリーンセンター滋賀の経営安定を図るため、滋賀県環境事業公社に出えんする。
産業廃棄物不法投棄 防止対策費	30,892 <del>36,850</del> (39,029)  繰 14,381 <del>20,371</del>  16,511 - <del>46,479</del>	産業廃棄物の不適正事案に対して、迅速かつ厳正な対応を行い、県民の快適な生活環境を保全する。  1 不法投棄未然防止対策事業 892 排出事業者へのマニフェスト制度の周知や、不法投棄防止強調月間の実施など、不法投棄防止に向けた普及啓発を行う。  2 監視通報体制事業 42,067 監視指導員の配置、業者委託によるパトロールに加え、地域住民など多様な主体との協働を活かした総合監視体制を整備する。  3 地域協働原状回復事業 1,490 地域住民が主体となって産業廃棄物の不法投棄現場を原状回復する場合に支援する。  新 4 産業廃棄物適正処理推進事業費交付金 3,300 中核市が行う産業廃棄物の適正処理推進のための事業を支援する。

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
新しい環境習慣推進費	3,707 <del>3,757</del> (3,781) 1,424 財 4,474 - 2,283	<p>大量消費型の生活様式を見直し、環境に配慮した行動を実践し、それを生活習慣にまで高めた「新しい環境習慣」の確立を目指す。</p> <p>1 新しい環境習慣推進事業 1,474 環境にやさしい買い物キャンペーンの推進等を行う。 4,524</p> <p>2 滋賀グリーン購入ネットワーク推進事業 2,233 滋賀グリーン購入ネットワークの活動支援等を行う。</p>
環境保全県民運動推進費	4,742 (5,772) - 4,742	<p>快適な生活環境を確保するため、県民運動として展開されている水環境保全や環境美化の活動を支援する。</p> <p>1 環境美化活動推進事業 4,742 美しい湖国をつくる会の活動支援等を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【下水道課】</p> <p>公共下水道促進事業費</p>	<p>58,007 (60,050)</p> <p>— 58,007</p>	<p>1 市町が実施する公共下水道事業等に対して助成を行う。</p> <p>(1) 公共下水道整備水洗化促進等交付金 46,639 公共下水道整備事業、公共下水道高度化事業および水洗化促進事業を実施する市町に対して支援を行う。</p>
<p>処理区管理費</p>	<p>8,451,376 <del>8,462,754</del> (8,042,576)</p> <p>分 7,242,109</p> <p>財 37,193</p> <p>1,167,844 <del>1,179,222</del></p> <p>繰 4,230</p>	<p>流域下水道施設を維持管理し、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。</p> <p>また、公的資金補償金免除線上償還の実施に伴う元利償還金軽減分を流域下水道維持管理基金へ積立てることにより、関係市町との負担の公平化を図る。</p> <p>4,679,864</p> <p>1 湖南中部処理区管理費 4,691,242 [ 4,139,962 310,024 ]</p> <p>2 湖西処理区管理費 1,252,469 [ 1,055,495 101,250 ]</p> <p>3 東北部処理区管理費 1,940,614 [ 1,766,212 6,725 ]</p> <p>4 高島処理区管理費 568,139 [ 494,689 - ]</p> <p>( ) 上段は管理運営委託料、下段は公的資金補償金免除線上償還の実施に伴う基金への積立て</p>



単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【森林政策課・ 森林保全課】</p> <p>琵琶湖森林づくり事業費</p>	<p>1,408,809</p> <p><del>1,448,498</del> (1,362,652)</p> <p>国 95,000</p> <p>財 1,816</p> <p>繰上 672,693 <del>701,682</del></p> <p>－ 639,300 <del>650,000</del></p>	<p>琵琶湖森林づくり基本計画に基づき、琵琶湖森林づくり県民税充当事業として、環境を重視した森林づくりと県民協働による森林づくりを実施する。</p> <p>249,941</p> <p>1 陽光差し込む健康な森林づくり事業 <span style="float:right">260,041</span> 森林の公益的機能を高めるため、針広混交林へ移行する環境林の整備や農業用水、漁場保全で重要な区域における除間伐を実施するとともに、間伐促進マップの更新を行う。</p> <p>2 長寿の森奨励事業 <span style="float:right">45,000</span> 手入れの行き届いた長伐期林に誘導するため、森林を適切に管理するための活動を支援する。</p> <p>3 森林を育む間伐材利用促進事業 <span style="float:right">54,450</span> 地球温暖化防止の観点から間伐材の有効利用を図るため、間伐材の買い取りと搬出路の開設を支援する。</p> <p>4 里山リニューアル事業 <span style="float:right">123,100</span> 荒廃している里山を県民が森林に親しみ利用できる場所とするため、市町が実施する里山の整備を支援する。</p> <p>5 協働の森づくりの啓発事業 <span style="float:right">17,189</span> <span style="float:right">49,300</span> 「協働の森づくり」の実践と定着を図るため、森林の価値や森づくりの必要性を普及啓発するとともに、林業関係者から県民に向けた情報発信を支援する。</p> <p>6 みんなの森づくり活動支援事業 <span style="float:right">44,093</span> <span style="float:right">45,070</span> 市町と森林所有者および里山保全グループが協働で行う里山づくりや地域の活動団体による森林づくり活動を支援する。</p> <p>7 未来へつなぐ木の良さ体感事業 <span style="float:right">128,057</span> <span style="float:right">141,108</span> 森林資源の循環利用を促進するため、住宅や公共施設での県産材（びわ湖材）の利用を啓発する。</p> <p>8 森林環境学習「やまのこ」事業 <span style="float:right">105,863</span> <span style="float:right">108,613</span> 小学校4年生を対象に森林環境学習を実施する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
森林組合振興対策費	73,407 <del>73,674</del> (75,943)  国 1,247  財 7,866  繰上 3,245 繰下 0  諸 60,069  980 - 4,492	林業労働力の確保と森林組合等の林業事業者の経営基盤の強化を図るため、雇用環境の改善や合理化、新規就業者への支援等を行うとともに、労働災害の未然防止のため、労働安全衛生の推進を図る。  12,315 1 林業労働力対策事業 42,582          980
林産物生産流通振興対策費	10,227 <del>43,466</del> (33,100) 5,755 繰上 0  4,472 - 43,466	県産木材利用促進のため、安定供給体制の確立に向けた取り組みを実施する。  9,261 新 県産木材生産流通促進事業 42,500 県産木材の安定供給体制の確立に不可欠な生産体制の整備や流通拠点の整備を推進する。
造林公社運営費	2,295,052 ( 281,359)  - 2,295,052	(社)滋賀県造林公社および(財)びわ湖造林公社の運営に必要な管理経費と森林整備に要する経費についての出資金および出捐金、ならびに免責的債務引受に基づく(株)日本政策金融公庫への償還金を支出する。  1 出資金および出捐金 240,700  (1)(社)滋賀県造林公社出資金 76,400 (2)(財)びわ湖造林公社出捐金 164,300  2 償還金 2,052,127

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明												
林野公共事業	2,381,488	森林・林業関連の公共事業を実施する。  1 補助公共事業 <table border="1" data-bbox="646 443 1401 824"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数等</th> <th>見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助造林事業</td> <td>3,381 3,545 ha</td> <td>843,700 914,400</td> </tr> <tr> <td>補助林道事業</td> <td>8 路線</td> <td>217,385</td> </tr> <tr> <td>補助治山事業</td> <td>64 箇所</td> <td>1,295,652</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数等	見積額	補助造林事業	3,381 3,545 ha	843,700 914,400	補助林道事業	8 路線	217,385	補助治山事業	64 箇所	1,295,652
	事業名		箇所数等	見積額										
	補助造林事業		3,381 3,545 ha	843,700 914,400										
	補助林道事業		8 路線	217,385										
	補助治山事業		64 箇所	1,295,652										
	<del>2,452,188</del>		(2,060,761)											
	1,246,151		国 1,269,801											
	分 5,500		起 996,500											
	969,300		-											
	133,337		207,587											
-														

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【自然環境保全課】</p> <p>自然環境保全推進費</p>	<p>20,056 <del>21,568</del> (11,790)</p> <p>20,056 — <del>21,568</del></p>	<p>「ふるさと滋賀の野生動植物との共生に関する条例」に基づき、希少野生動植物の保護やその生息・生育環境の保護を図るとともに、外来種の防除対策を推進し、生物多様性の保全に向けた総合的な対策を推進する。</p> <p>1 野生生物保全対策事業 3,063 「滋賀県で大切にすべき野生生物」（滋賀県レッドデータブック2005年版）策定後の野生生物の生息・生育状況の変化についてモニタリング調査を継続的に実施する。</p> <p>2 生物多様性攪乱対策事業 243 国内外から侵入し、生態系や農林水産業等に係る被害を及ぼすおそれのある外来生物の効果的な防除対策を検討する。</p> <p>4,598</p> <p>3 いきもののにぎわい復活プロジェクト 6,004 野生動植物の生息・生育環境の保全等に関する長期構想の策定や、希少種の生息・生育地保護区の指定、監視および希少種の状況調査等を推進するとともに、国際会議において本県の生物多様性に関する取り組みの発信等を行う。</p> <p>1,000</p> <p>(1) 生物多様性に配慮した地域づくり推進事業 1,487 平成22年に名古屋市で開催される第10回生物多様性条約締約国会議(COP10)の関連事業として展示ブースの設営、現地視察の開催を行い本県の取り組みを発信する。</p> <p>新 4 外来水生植物駆除事業 8,000 琵琶湖岸等における特定外来生物（植物）の繁茂状況の調査を行うとともに、既に繁茂が確認されているものの駆除を行い、琵琶湖の生態系の保全を図る。</p>
<p>自然公園施設整備 事業費</p>	<p>5,000 (5,000)</p> <p>国 2,250</p> <p>— 2,750</p>	<p>利用者の増大や外来種の侵入等に伴い、伊吹山の自然環境が劣化しつつあるため、平成20年度に伊吹山自然再生協議会において策定予定である全体構想に基づき、協議会で自然再生の手法等について協議検討しながら、自然再生のための事業を実施する。</p> <p>1 自然公園施設等整備事業</p> <p>(1) 伊吹山自然再生事業 5,000</p>



単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
鳥獣保護推進費	30,045 <del>31,345</del> (30,808)  使 8,746  21,299 - 22,599	鳥獣保護施策を推進するとともに、狩猟免許制度の適切な実施、子どもの環境保全意識の向上を図る。  2,981 1 滋賀県こども環境特派員事業 3,774 中国で開催されるラムサール条約関連の国際子ども会議に滋賀県の子どもたちを派遣し、本県の取組の発表、中国の登録湿地の訪問、現地での交流活動を行い、子どもたちの環境保全意識の更なる向上を図る。
鳥獣対策費	29,900 <del>45,350</del> (33,351)  29,900 - 45,350	有害鳥獣対策を総合的に推進し、農林水産業被害等の軽減を図ることにより、野生鳥獣との共生を図る。  1 特定鳥獣保護管理計画推進事業 603 ニホンジカおよびツキノワグマの特定鳥獣保護管理計画の推進のための検討およびカワウ特定鳥獣保護管理計画の策定等を行う。  2 特定鳥獣保護管理計画モニタリング調査（ツキノワグマ）事業 2,500 ツキノワグマ特定鳥獣保護管理計画の策定を受けて、ツキノワグマの生息状況調査を行う。  3 カワウ生態調査事業 1,000 カワウの繁殖率や行動範囲に関する生態調査を行い、今後の被害対策手法の検討材料とする。  15,100 4 カワウ総合対策推進事業 45,300 竹生島に管理用歩道を整備し、継続的に営巣地に立ち入り、銃器による個体数の削減、営巣妨害、追い払いを行う事業に助成する。また、カワウ総合対策計画の進捗管理、対策効果の検証、広域対策を実施する。  7,930 5 獣害対策推進プロジェクト 23,400 地域ぐるみの獣害対策の充実・強化を図り、農林業被害等の軽減を通じて、人と野生動物との共生の実現を目指す。  (1) 人づくり推進事業 1,925 ・有害鳥獣捕獲等従事者の技能向上等  (2) ニホンジカ広域一斉防除推進事業 45,250 (2) (3) P D C A 徹底事業 5,200 ・有害獣に関するモニタリング調査等

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
ヨシ群落保全事業費	15,500 <del>25,500</del> (20,497)  国 6,750  寄 0 <del>10,000</del>  繰 8,000 0  750 - 8,750	琵琶湖のヨシ群落が持つ多様な機能が健全な形で発揮されるよう、ヨシ群落保全条例およびヨシ群落保全基本計画に基づき、適切な保全策を講じる。  15,000 <del>25,000</del>  1 ヨシ群落保全管理事業費  (1) ヨシ群落造成事業 15,000  (2) ヨシ育成事業 10,000
水草刈取事業費	51,747 <del>52,186</del> (50,686)  財 44,183  繰 7,000 0  564 - 8,003	大量に繁茂し、生活環境や船舶の航行に支障のある琵琶湖の水草について、緊急性や公共性の高いところから重点的に刈り取りを行う。  51,266 <del>51,686</del>  1 水草刈取事業